町会での子育て支援活動
神戸町会 タマゴボーロサークル

町会で未就園児親子の支援に取り組んでいる、神戸町会の活動を紹介します。

平成23年に行われた健康推進活動のなかで、年配者に対する活動はいろいろあるが、小さい子どもたちに何かできることはないか、ということをきっかけに健康推進員およびそのOBの集まり「コスモス」で、年代を越えた交流や同年代の親子の交流の場として活動が始まりました。

活動は年5回で、年間計画を最初に決めています。内容は町内公民館に集まって、人形劇や大型絵本を見たり、子ども向けの体操やゲームをしたり、おもちゃで遊んだりします。はじめは大勢の中に入れなかった子が、2時間ほどのうちに他の子と仲良くなり、帰りたくないと言いだすこともありました。

また、異世代交流として、長巻き寿司作りをしています。年配者らの指導のもと、みんなで協力して毎年記録に挑戦し、今年は12mになりました。

当初、人集めが大変で回覧板だけではほとんど集まらず、どこそこに小さな子がいるといった情報や、道すがら目に入る洗濯物などから目星をつけ、チラシを投函したそうです。このように健康推進員の人たちが苦労してくれたおかげで、年々参加者も増え、おもちゃの寄付なども増えてきました。

下の子で二度目の参加となる池上さんは、「温かい大家族的な雰囲気で子どもを見てくれる人がいるので、普段では子どもが気になって他のお母さんや先輩方とゆっくり情報交換もできませんが、ここならそれができます」と話してくれました。

コスモス代表者の三村さんは、「町会からの支援を受けるうえで、一度で終わらせず長期で取り組むという約束がありましたが、そんな約束がなくても長く続けていきたいです」と抱負を語ってくれました。

長巻き寿司作りに挑戦

年中行事や食文化を受け継ごう
親子で作った「七夕まんじゅう」と「ほうとう」

笹賀には祖先の暮らしの中で受け継がれてきた、独自の伝統や年中行事があります。またそれらの行事と一緒に大切に守られてきた、豊かな食の文化があります。

笹賀公民館では、そんな地域の大切な文化を子どもたちにも是非引き継いでほしいと、笹賀地区食生活改善推進協議会（会長竹内穂波氏）の皆さんの全面的な協力により、笹賀で行われてきた年中行事や郷土食の作り方を親子で楽しく学ぶ講座を始めました。

その第一回目として、8月8日（土）に「親子で作ろう七夕まんじゅうとほうとう作り」教室が、小・中学生のお子さんとその保護者の皆さん15人の参加により開催されました。

同じ笹賀地区でも、主に「七夕まんじゅう」を食べていた地域と「ほうとう（小豆ぼうとうや粉ぼうとう）」を食べていた地域とに別れるようですが、参加した子どもたちは、ほとんどがどちらも初めて。

推進員のお母さんたちの指導で真剣な面持ちでナスを刻んだり、小麦粉をこねて寝かせた生地で包んだり。

最後は、初めての味に戸惑いながらも、「美味しい」と完食。親と子の交流も深まって、楽しい夏休みの一日だったようです。

親子で七夕まんじゅう作り

スポーツ大会結果

【西南ブロック球技大会】

8月30日（日）に西南ブロック球技大会が開催されました。笹賀地区はバレーボールで優勝し、ブロック代表として11月1日に開催の市長杯争奪球技大会に出場することが決まりました。

○バレーボールの部
優勝　笹賀
準優勝　今井

【笹賀地区親睦グラウンドゴルフ大会】

9月6日（日）に笹賀地区親睦グラウンドゴルフ大会が開催され、年齢・性別を越えて多くの参加者が楽しみながら競技を行いました。

○個人の部
優勝　小澤　弘靖さん（今）
準優勝　滝沢　則二さん（菅野）
第3位　丸山　宣広さん（神戸新田）

○町会の部
優勝　菅野
準優勝　神戸新田
第3位　今

○軟式野球の部
第3位　神林
雨天中止

グラウンドゴルフ大会の様子